

自閉症って何だろう？

自閉症は、その文字が示すような自分の殻に閉じこもって周囲の人にうちとけないというような状態や障害ではありません。環境や親の養育態度が原因でひきおこされるものでもありません。

自閉症は先天的な脳の発達の偏りからおこる障害で、脳での情報処理がうまくいかないことから、コミュニケーションや対人関係に特徴が現れると考えられています。その原因ははっきりつきとめられてはいませんが、遺伝子も含めてさまざまな因子が重なって出現すると考えられています。



現在は次のような特徴から診断されます。

① 対人関係、社会性の困難

小さいときは一人遊びが好きで、同年代との集団行動が苦手。
極端なマイペース。

暗黙の了解や場の雰囲気、相手の気持ちを察するのが苦手。友達を求めながらも交友関係がうまくいかない。



② コミュニケーションの困難

言葉の発達が遅れる、または会話がちぐはぐ。
よく話す場合でも、耳で聞いただけでイメージするのは苦手。
オウム返しや独り言、場に合わない発言をすることがある。
自分の気持ちをうまく伝えたり、相談することが苦手。

③ こだわりや興味の限局がある。

好きなことには高い集中力、記憶力を示すが、興味のないことはとりくみにくい。

思いがけないこと、予定外のことが苦手な臨機応変にできない。
考えや行動にこだわりがある。

そのほか、音や手ざわり、匂いなどに敏感な人が多いです。小さいときは多動や不注意、睡眠障害や極端な偏食もしばしばみられます。